

# 一般健診に追加できる健診のご案内

職場で決められた検査項目だけで安心していませんか？

協会けんぽの一般健診+付加健診では人間ドックと遜色のない検査項目が入っています。節目年齢の40歳・50歳の方のみ補助制度を利用できますが、それ以外の方でもお申し込みいただけます。



**検査を希望される方は、事前に電話にてご連絡ください。**

**健診内容** ※年度内にお一人様につき1回、健診費用の一部が補助されます。

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
一般健診	<ul style="list-style-type: none"> <li>診察等・問診・身体計測（身長、体重、腹囲等）</li> <li>血圧測定・視力・聴力検査・尿検査</li> <li>血液検査（肝機能、血糖、脂質、貧血、尿酸等）</li> <li>心電図検査・胸部レントゲン検査</li> <li>便潜血反応検査</li> <li>胃部レントゲン検査（バリウム検査）</li> </ul>	35歳～74歳の方 （75歳の誕生日の前日まで）	5,282円



一般健診に追加して受診できる健診

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
<b>大好評</b> 付加健診	<ul style="list-style-type: none"> <li>尿沈渣顕微鏡検査・肺機能検査</li> <li>血液学的検査（血小板数、末梢血液像）</li> <li>生化学的検査（総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、アミラーゼ、LDH）</li> <li>眼底検査・腹部超音波検査（腹部エコー）</li> </ul>	40歳と50歳の方	2,689円
		上記以外	9,603円
乳がん検診	<ul style="list-style-type: none"> <li>問診・乳房エックス線検査</li> </ul>	40歳～48歳の偶数年齢の女性	1,574円
		50歳以上の偶数年齢の女性	1,013円
子宮頸がん検診	<ul style="list-style-type: none"> <li>問診・細胞診</li> </ul>	36歳～74歳の偶数年齢の女性 ※20歳～38歳の女性の方は子宮頸がん検診の単独受診も可	970円
肝炎ウイルス検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>HCV抗体検査・HBs抗原検査</li> </ul>	過去に協会けんぽの肝炎ウイルス検査を受けたことのある方はご利用できません。	582円

## 腹部超音波検査(腹部エコー)

痛みや放射線による被ばくの心配がなく、体への負担が少ない検査です。対象臓器のがんを発見するのが一番の目的です。

このほかに脂肪肝、脾のう胞、胆石、胆嚢ポリープ、腎結石などの疾患の発見に有効です。また毎年受診することで、脂肪肝などの生活習慣病から起こりうる所見の変化を観察することもできます。

こんな方におすすめ

- 40歳を過ぎた方
- 血液検査で肝機能異常を指摘されたことのある方
- 体重が増えてお腹周りが以前より大きくなったと感じる方など

◎自覚症状があり体調の悪い方は、健診ではなく早めに医療機関で診察を受けましょう。



## 眼底検査

眼底には、ものの明暗・形・色を感知する網膜と血管があり、血管を直接肉眼で観察できる唯一の場所です。

眼底は全身の血管を健康状態を反映するため、高血圧や動脈硬化などを見つける手がかりになります。

ポイント

眼の病気には、自覚症状がなく病状が進み失明につながるものも少なくありません。40歳を過ぎたタイミングで眼底検査を受けましょう。以降は年に一度のペースで眼底検査を受けることをおすすめします。



◎自覚症状があり体調の悪い方は、健診ではなく早めに医療機関で診察を受けましょう。